

カスハラ防止ポスター	2
活性化研修会開く(都振連)	3
下北沢でおいらん道中	4

東京都25年度予算案

商店街支援に51億円

新規で防災力向上を後押し

東京都は1月31日、2025年度予算案を発表した。①「世界をリードする都市・東京」を進め、強靱で持続可能な財政基盤を堅持する。②「商店街防災力向上」を後押しする。③「商店街戦略的リノベーション」支援事業は、統一的な街並みの構築に向け、方針・計画策定から整備までを支援する。予算額は4,000万円。

予算案発表の記者会見で小池百合子都知事は「防災は待ったなし。ハードソフトの両面が必要。首都防衛を今回の予算に取り入れたい」と語った。

価格転嫁推進へ 共同宣言を決議

都振連・都商連ら 都内6団体



東京都商店街振興組合連合会と東京都商店街連合会を含む東京都の中小企業関係6団体は2月4日、「価格転嫁推進東京大会」を東京商工会議所渋谷ホールで開催し、中小企業・小規模事業者が価格転嫁に積極的に取り組んでいくと宣言した。

宣言は「長引く物価の高騰、人手不足、述べ、「東京と日本の適正価格での取引など、経済を新たな成長軌道に乗せられるよう、手果敢に挑戦する中小企業を応援する」と話した。



東京都中小企業振興有識者会議

東京都中小企業振興有識者会議(第3回)が2月13日、都庁で開かれた。

「商店街の振興」明記

来年度取り組みの方向性に

2024年度第3回の「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長：小池百合子都知事)が2月13日、都庁で開かれた。

都内中小企業の現状を踏まえた今後の施策展開の検討について、経済団体メンバーや学識者らが意見を話し合った。

都は、来年度予算案で、9兆1,580億円のうち中小企業支援に1,468億円を

「商店街の振興」明記

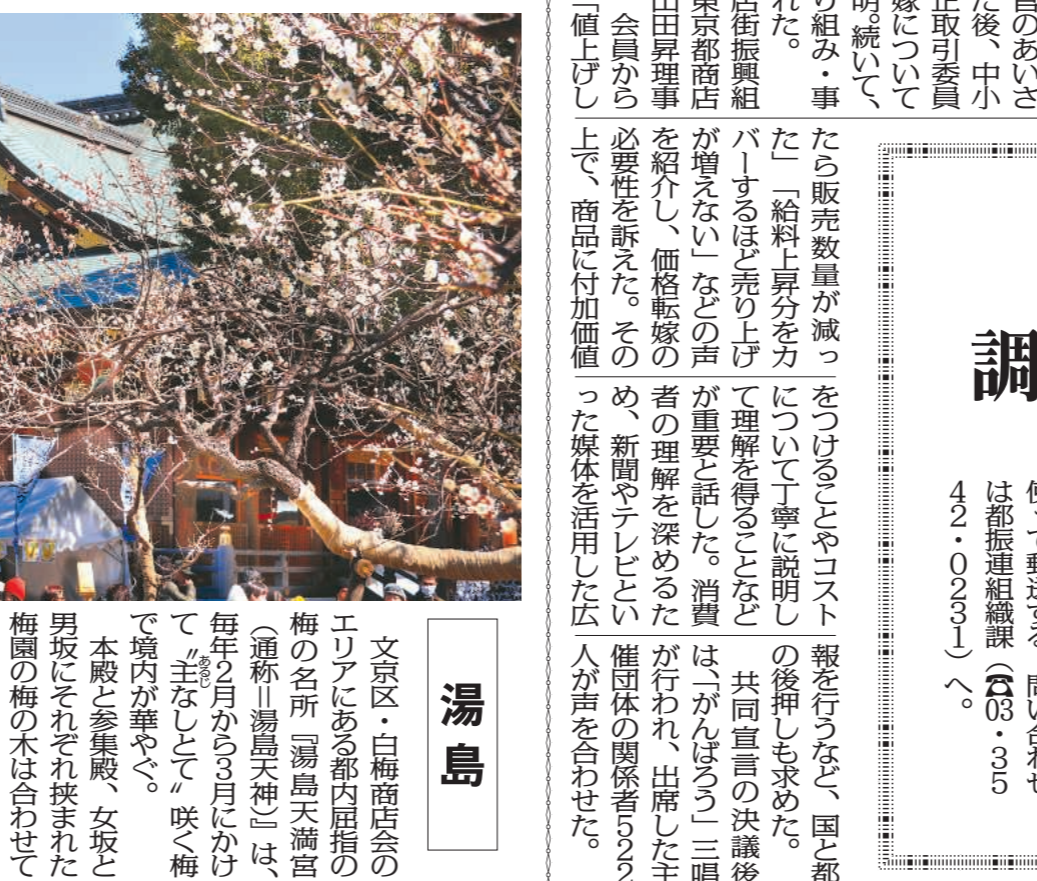
来年度取り組みの方向性に

2024年度第3回の「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長：小池百合子都知事)が2月13日、都庁で開かれた。

都内中小企業の現状を踏まえた今後の施策展開の検討について、経済団体メンバーや学識者らが意見を話し合った。

都は、来年度予算案で、9兆1,580億円のうち中小企業支援に1,468億円を

匂いおこせよ梅の花



湯島

文京区・白梅商店会のエリアにある都内屈指の梅の名所「湯島天神」は、毎年2月から3月にかけて、主として、咲く梅で境内が華やか。

本殿と参集殿、女坂と男坂にそれぞれ咲き出した梅園の梅の木は合わせて約300本。8割が白梅なのは、やはり普原道真公を祭る「天神様」ならでは。

この時期に毎年開かれるのが88回を迎えた「梅まつり」。今年は2月8日から始まり、連日多くの参拝・花見客が訪れている(写真)。

3月8日まで。

都振連・商店街実態調査 調査票は3月中に提出を

東京都商店街振興組合連合会が昨年9月下旬に調査票を発送した「商店街実態調査」の提出期限が3月31日に迫っている。対象となるのは、事業年度末が3月31日~12月31日にあたる振興組合連合会と振興組合。1月31日~2月28日にあたる振興組合はこれに含まれず、提出期限は5月30日となる。

調査内容は、理事長や事務所の連絡先、組合員や理事の人数などの基礎情報、防災対策についての設問や、組合の運営について都振連に相談したいことを記入する欄も設けられている。

回答は同封の返信用封筒を使って郵送する。問い合わせは都振連組織課(☎03・3542・0231)へ。

TOSHINREN-information

令和6年度 商店街ステップアップ応援事業

商店街の活性化 サポートします!

専門家を派遣して

派遣費用 無料

たとえば
下記のような相談に対して
支援・アドバイスいたします

支援のながれ

お申し込み → 事前打ち合わせ → 日程調整 専門家手配 → 専門家による 支援の実施

WEBにてご案内

専門家の派遣は一つの相談に対して原則5回、最大10回までです。

●売上アップやにぎわい増につながるイベント

●商店街の会計処理・補助金などの資金周り

●キャッシュレス・ホームページ導入などIT化

●多言語化・おもてなしなどインバウンド対応

●障がい者・高齢者用サイン表示や休憩スペースの設置

●加入促進・若手の活躍など組織運営

●商店街の中長期的なありかた・ビジョン

●来街者に安心・安全な商店街づくり

●地域と連携した、街の活性化への景観づくり

●再エネ・省エネ

随時受け付け中 → 東京都商店街振興組合連合会/ステップアップ事務局 ☎03-3547-3787